REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

You, Unlimited

龍谷大学 RYUKOKU UNIVERSITY

No. 116 発行日：2016年12月22日

ご報告 福祉フォーラム 2016 「子どもの貧困問題に取り組む人たちを支える」を開催しました！





12 月 3 日（土）、瀬田キャンパスにて、福祉フォーラム 2016「子どもの貧困問題に取り組む人たちを支える」を開催しました。

NPO 法人「山科醍醐こどものひろば」の村井琢哉理事長をお迎えし、『子どもの貧困支援の現実と対応』をテーマに、ご自身の活動経験をもとにしながらご講演いただきました。また、子どもの貧困問題を支援されている方に対しては、「最初の活動は小さくても、続けて支援活動を行っていく中で、できることも増えて活動も大きくなっていく」と話され、そのためにも「支援者が肩の力を抜いて活動を続けることが大切」など、多くの助言をいただきました。

続いて、本学社会学部の三谷はるよ講師がコーディネーターとなり、実際に子どもの貧困問題の支援活動をされている恒松睦美氏（NPO 法人あめんど）、田中裕子氏（子どもの居場所まんま）、本学学生による学習支援サークル「トワイライトホーム」の学生にご登壇いただき、シンポジウムを開催しました。

フォーラム参加者からは「自分の地域で子ども食堂の取り組みが行われているが、どのような形で関わっていくかヒントをいただけた」、「施策展開の参考になった」、「子どもの視点で活動をスタートすべきという事に気付くきっかけになった」などの感想が寄せられました。

今後も福祉フォーラムでは、福祉という切り口から、地域住民や学生、NPO、行政、企業等、多様な立場の人々が集い協働する場を提供し、"共生"をキーワードに、社会のすべての構成員が、生き生きと暮らせる新しい地域づくりをめざして、各種事業を展開していきます。

ご報告 社会連携・社会貢献活動報告会 2016 を開催しました！！

12 月 17 日（土）、深草キャンパスにて「社会連携・社会貢献活動報告会 2016」を開催しました。当日は学内外から多くの方に御参加いただきました。

今回は、地方創生で注目を浴びる“最強の離島”海士町より、山内道雄町長を記念講演講師としてお招きし、島外から移住者をどんどん受け入れて活性化させる等、成功する同町の取り組みについて御紹介いただくと共に、若者に対する熱い期待を語っていただきました。

事例紹介では、地域で活動する本学学生が、それぞれの取り組みを報告しました。さらに今回の報告会は、京都市より採択された「学まち連携大学」促進事業の一環として位置づけ、「学生と地域が共に学びあう教育をめざして」というテーマの下、本学が全学的に取り組む CBL（Community Based Learning）をキーワードとしたトークセッションを開催しました。講師は学生時代から一貫して地域活性化をテーマに教育・研究を行われている福知山公立大学 杉岡秀紀准教授をお招きしました。杉岡氏からは学生の主体性を引き出す教育手法（AL、SL、PBL、CBL 等）がわかりやすく解説していただきました。さらに事例紹介を行った学生とのセッションでは、学生の活動への想いや今後の活動に向けた課題などを、学生からうまく引き出していただきました。

最後に、「ポスターセッション＆交流会」では本学の社会連携・社会貢献に取り組む6センターの事業紹介と本学と連携関係にある自治体の名産品や本学と企業との産学連携により生まれた商品を振る舞い、大変好評でした。

REC では、「地域に根ざした大学づくり」をめざし、各事業を今後も展開していきます。







ご報告　地域デビュープログラム「町家 de うどん」を開催しました！！




12 月 18 日（日）、龍谷大学深草町家キャンパスにて、学まち連携大学促進事業の課外プログラムとして「町家 de うどん」を開催しました。

当日は、地域住民の親子や留学生等 16 名、学生スタッフ 9 名が参加し、本格的なうどん打ち体験を通じて交流しました。ほとんどの参加者がうどんづくりが初めてでしたが、事前に農学部の朝見祐也講師から指導を受けた学生スタッフが、うどんの歴史を伝えるとともに、実技指導を的確に行い、とてもコシのある美味しいうどんが出来上がりました。

参加者からは「本格的な道具でうどん作りができて楽しい」、「普段食べるうどんと全然違う」といった感想が伺え、深草町家キャンパスで開催されるイベントの常連の子どもたちや今日は何が行われているのかと楽しみにしていると覗いてくれる地域の“町家ファン”が徐々に増えてきていることを実感できるイベントでした。

今後も、REC では学生はもちろん地域のみなさんにとっても魅力的な地域連携イベントを展開していきます。

ご報告　龍谷大学×滋賀県中小企業団体中央会　キャリアサポーター企画イベント“魅力ある中小企業経営者と魅力ある龍谷大学生との交流会”を開催しました。



12 月 8 日（木）、瀬田キャンパスにて開催された本事業は、滋賀県中小企業団体中央会との「産学地域連携基本協定」による連携事業の一環として 2014 年度より実施しています。3 回目となる今回は、より学生がメリットを感じられるイベントとするためにキャリアサポーターに企画段階から携わってもらいました。

第Ⅰ部は、「龍谷大生が知らないと損をする就活事情」と題し、『就活のバカヤロー』等の著者（共著）である、石渡　嶺司　氏を講師とした学生向けの講演会を行いました。講演会では就職活動におけるマッチングや中小企業の魅力等についてお話いただきました。参加した学生は、メモを取りながら熱心に聞いていました。

第Ⅱ部では、学生と経営者とが 1 対 1 で交流会を実施し、交流会後には、参加者全員による立食形式の懇親会を行いました。経営者からは、「学生の生の声を聞くことができて良かった。」学生からは、「中小企業の魅力を感じた。」「視野を広げるきっかけになった。」等の意見が寄せられました。今後も REC では、滋賀県中小企業団体中央会との連携を深め、様々な事業に取り組んでいく予定です。

ご報告　第5回　REC BIZ-NET 研究会 「人工知能や IoT がもたらすビジネスへのインパクトを考える」を開催しました！！




12 月 5 日（月）、瀬田キャンパスにて開催された今回の研究会は、理工学部電子情報学科　小野景子講師、理工学部電子情報学科　木村睦教授、ローム㈱基礎研究開発部部長　谷内光治氏を講師に迎え、人工知能をソフトとハードの両面から捉え、また IoT も含め、これらがビジネスにどのようにつながるかということをコンセプトに、参加いただいた方々の企業活動のヒントにつなげることを目的に開催しました。

研究会には、様々な業種の方々や本学学生が参加し、それぞれの講演を熱心に聴かれる様子がうかがえ、終了後には、3 名の講師を囲んで名刺交換や情報交換が活発に行われました。REC では、本研究会にご参加いただいた皆さまとの出会いを大切にし、今後も活動を行ってまいります。

お知らせ　1 月の REC の活動

1 月　7 日（土）　REC コミュニティカレッジ特別講演会「彦根城を世界遺産に」〈深草キャンパス〉
1 月　7 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス「ラグビー教室」〈龍谷大学南大日グラウンド〉
1 月　11 日（水）　第 28 回龍谷大学新春技術講演会～知をつなぎ、未来を拓く～〈びわ湖大津プリンスホテル〉
1 月　14 日（土）　REC コミュニティカレッジ東京「親鸞の高僧和賛を読む」〈明治大学駿河台キャンパス〉
1 月　21 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス「バスケットボール教室」〈深草キャンパス〉
1 月　27 日（金）　第 6 回　REC　BIZ-NET 研究会「新しい宇宙飛行体の技術開発と、宇宙旅行への挑戦」
1 月　28 日（土）、29 日（日）　第 8 回自治体議会議員「質問力研修」〈深草キャンパス〉

龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

REC News Letter
No.116

REC News Letter は毎月発行。
次回は 1 月 25 日頃発行します。
※バックナンバーは龍谷大学 HP→教職員向けサイト
→REC 京都サイトをご覧ください。

編集：REC 事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

●REC 滋賀　REC ホール　（内線 7279）
●REC 京都　紫光館 5 階　（内線 6505）
●REC 東大阪　クリエイション・コア東大阪
　産学連携オフィス　2212　号
（06-6748-8228）